

市内経営動向調査

令和2年度4月～6月期（第1四半期）

- ① 調査の時期 令和2年7月 ② 調査の期間 令和2年4月～令和2年6月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況 156社（回答率55.7%）
⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、
業界の景況感、前年同期比売上動向（令和元年4月～6月）、前年同期比採算動向
（令和元年4月～6月）を調査

※DI=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種合算

全業種合算でのDI値は「市内の景況感▲69.9（前回は-8.6）」、「市内業界の景況感▲61.9（-9.9）」、「前年同期比の売上動向▲60.9（-12.4）」、「前年同期比の採算動向▲60.1（-18.2）」と3期連続で全ての項目が悪化する結果となった。前回同様コロナウイルスの影響に言及する意見が数多く寄せられており、とりわけサービス業に大きな影響が及んでいることも前回と同様である。一方前回比較的にコロナウイルスの影響が小さかった建設業においても影響が認められ、感染拡大の影響範囲が拡大傾向にあることが分かる。前回調査からのさらなる悪化により全業種合算での売上動向は現行の4項目調査を開始したH20以降過去2番目に低い数値を、採算動向においては過去最低の数値を記録した。

全国的には経済活動の再開に伴い、客足が戻り始めた小売業や、公共工事の発注が再開した建設業に下支えされ、持ち直しに向けた動きがみられるものの新型コロナウイルスの影響は依然として大きく、また、各地で発生した豪雨災害による生産・物流の停滞や、日照不足による野菜の高騰などの下押し圧力もあって、中小企業の景況感には厳しい状況に変わりはなく、回復に力強さを欠く

○佐世保市内の景況感

DI値は、建設業▲37.5（前回は-2.8）、製造業▲76.0（-18.1）、卸・小売業▲83.8（-1.3）、サービス業▲82.4（-6.7）と全業種で悪化。製造業の悪化幅-18.1は過去4番目に大きい（過去3番目に大きいのは消費税増税のあった令和元年第3四半期調査の-20.6）。製造業の企業からはコロナによる消費マインドの低下や展示会の中止、営業活動の制限等といった影響が指摘される。他業種の指標も非常に低く、市内企業にとって厳しい経営環境となっていることが窺える。

○市内業界の景況感

DI値は、建設業▲32.5（前回は-14.1）、製造業▲59.3（-9.3）、卸・小売業▲73.0（+5.1）、サービス業▲78.4（-10.1）と卸・小売業において改善し、建設業、製造業、サービス業において悪化した。悪化傾向にある今回調査において卸・小売業は業界景況感、売上動向、採算動向が改善に転じた。企業からは飲食・宿泊業向けの出荷が落ち込んでいることや活動自粛の影響を指摘する声が多いが、コロナ対策商材や内食向け商品等を扱い、売り上げを伸ばしている企業もある。一部には改善が見られるものの、指標は依然厳しい数値を記録しており今後の注視が必要だ。

○前年同期比の売上動向

DI値は、建設業▲43.9（前回は-23.5）、製造業▲51.9（-4.5）、卸・小売業▲64.9（+3.4）、サービス業▲76.5（-13.1）と卸・小売業において改善し、建設業、製造業、サービス業において悪化した。前回過去最大の悪化幅を記録しているサービス業は今回調査においても全項目で悪化している。長崎県による休業要請もあり、飲食・宿泊・娯楽・運送・イベント関連等。サービス業の幅広い業種からコロナウイルスによる来客減、売上減といった回答が多く寄せられた。今回調査のサービス業の売上・採算動向の両指標は過去最低の数字を記録している（H20～）。

○前年同期比の採算動向








































D I 値は、建設業▲45.0(前回比-38.8)、製造業▲53.8(-11.7)、卸・小売業▲52.8(+9.7)、サービス業▲80.4(-17.0)と卸・小売業において改善し、建設業、製造業、サービス業において悪化した。前回調査では改善していた建設業の採算動向は今回-38.8の悪化幅を記録しており、これは過去2番目に大きい。建設業からは前回調査では聞かれなかったコロナウイルスによる工事の延期、中止等を指摘する声が寄せられている。コロナウイルスの影響が長引くに従い、影響を受ける業種も拡大傾向にある。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 69.9				全業種 DI値 ▲ 61.9				全業種 DI値 ▲ 60.9				全業種 DI値 ▲ 60.1			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	4	2.56%	2.6	1.好転	3	1.96%	2.0
2.良い	1	0.65%	0.7	2.良い	3	1.94%	1.9	2.やや増加	8	5.13%	5.1	2.やや好転	6	3.92%	3.9
3.普通	44	28.76%	28.8	3.普通	53	34.19%	34.2	3.変わらない	37	23.72%	23.7	3.変わらない	43	28.10%	28.1
4.悪い	78	50.98%	51.0	4.悪い	66	42.58%	42.6	4.やや減少	39	25.00%	25.0	4.やや悪化	48	31.37%	31.4
5.大変悪い	30	19.61%	19.6	5.大変悪い	33	21.29%	21.3	5.減少	68	43.59%	43.6	5.悪化	53	34.64%	34.6
建設業 DI値 ▲ 37.5				建設業 DI値 ▲ 32.5				建設業 DI値 ▲ 43.9				建設業 DI値 ▲ 45.0			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	1	2.50%	2.5	2.良い	1	2.50%	2.5	2.やや増加	1	2.44%	2.4	2.やや好転	0	0.00%	0.0
3.普通	23	57.50%	57.5	3.普通	25	62.50%	62.5	3.変わらない	21	51.22%	51.2	3.変わらない	22	55.00%	55.0
4.悪い	11	27.50%	27.5	4.悪い	12	30.00%	30.0	4.やや減少	10	24.39%	24.4	4.やや悪化	12	30.00%	30.0
5.大変悪い	5	12.50%	12.5	5.大変悪い	2	5.00%	5.0	5.減少	9	21.95%	22.0	5.悪化	6	15.00%	15.0
製造業 DI値 ▲ 76.0				製造業 DI値 ▲ 59.3				製造業 DI値 ▲ 51.9				製造業 DI値 ▲ 53.8			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	3.70%	3.7	1.好転	1	3.85%	3.8
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	2	7.41%	7.4	2.やや好転	2	7.69%	7.7
3.普通	6	24.00%	24.0	3.普通	11	40.74%	40.7	3.変わらない	7	25.93%	25.9	3.変わらない	6	23.08%	23.1
4.悪い	15	60.00%	60.0	4.悪い	11	40.74%	40.7	4.やや減少	4	14.81%	14.8	4.やや悪化	10	38.46%	38.5
5.大変悪い	4	16.00%	16.0	5.大変悪い	5	18.52%	18.5	5.減少	13	48.15%	48.1	5.悪化	7	26.92%	26.9
卸・小売業 DI値 ▲ 83.8				卸・小売業 DI値 ▲ 73.0				卸・小売業 DI値 ▲ 64.9				卸・小売業 DI値 ▲ 52.8			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	3	8.11%	8.1	1.好転	2	5.56%	5.6
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	2	5.41%	5.4	2.やや増加	2	5.41%	5.4	2.やや好転	3	8.33%	8.3
3.普通	6	16.22%	16.2	3.普通	6	16.22%	16.2	3.変わらない	3	8.11%	8.1	3.変わらない	7	19.44%	19.4
4.悪い	23	62.16%	62.2	4.悪い	21	56.76%	56.8	4.やや減少	15	40.54%	40.5	4.やや悪化	14	38.89%	38.9
5.大変悪い	8	21.62%	21.6	5.大変悪い	8	21.62%	21.6	5.減少	14	37.84%	37.8	5.悪化	10	27.78%	27.8
サービス業 DI値 ▲ 82.4				サービス業 DI値 ▲ 78.4				サービス業 DI値 ▲ 76.5				サービス業 DI値 ▲ 80.4			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	3	5.88%	5.9	2.やや好転	1	1.96%	2.0
3.普通	9	17.65%	17.6	3.普通	11	21.57%	21.6	3.変わらない	6	11.76%	11.8	3.変わらない	8	15.69%	15.7
4.悪い	29	56.86%	56.9	4.悪い	22	43.14%	43.1	4.やや減少	10	19.61%	19.6	4.やや悪化	12	23.53%	23.5
5.大変悪い	13	25.49%	25.5	5.大変悪い	18	35.29%	35.3	5.減少	32	62.75%	62.7	5.悪化	30	58.82%	58.8

市内経営動向調査

令和2年度第1四半期(令和2年4月～令和2年6月) DI景況感

※DI値は令和1年度第4四半期(令和2年1月～令和2年3月)と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI値 ▲ 61.3 ⇒ ▲ 69.9 ⇓  ⇒  ↓-8.6	DI値 ▲ 52.1 ⇒ ▲ 61.9 ⇓  ⇒  ↓-9.9	DI値 ▲ 48.5 ⇒ ▲ 60.9 ⇓  ⇒  ↓-12.4	DI値 ▲ 41.9 ⇒ ▲ 60.1 ⇓  ⇒  ↓-18.2
建設業	DI値 ▲ 34.7 ⇒ ▲ 37.5 ↗  ⇒  ↓-2.8	DI値 ▲ 18.4 ⇒ ▲ 32.5 ↗  ⇒  ↓-14.1	DI値 ▲ 20.4 ⇒ ▲ 43.9 ⇓  ⇒  ↓-23.5	DI値 ▲ 6.3 ⇒ ▲ 45.0 ↗  ⇒  ↓-38.8
製造業	DI値 ▲ 57.9 ⇒ ▲ 76.0 ↗  ⇒  ↓-18.1	DI値 ▲ 50.0 ⇒ ▲ 59.3 ↗  ⇒  ↓-9.3	DI値 ▲ 47.4 ⇒ ▲ 51.9 ⇓  ⇒  ↓-4.5	DI値 ▲ 42.1 ⇒ ▲ 53.8 ⇓  ⇒  ↓-11.7
卸・小売業	DI値 ▲ 82.5 ⇒ ▲ 83.8 ⇓  ⇒  ↓-1.3	DI値 ▲ 78.0 ⇒ ▲ 73.0 ⇓  ⇒  ↑5.1	DI値 ▲ 68.3 ⇒ ▲ 64.9 ⇓  ⇒  ↑3.4	DI値 ▲ 62.5 ⇒ ▲ 52.8 ⇓  ⇒  ↑9.7
サービス業	DI値 ▲ 75.6 ⇒ ▲ 82.4 ⇓  ⇒  ↓-6.7	DI値 ▲ 68.3 ⇒ ▲ 78.4 ⇓  ⇒  ↓-10.1	DI値 ▲ 63.4 ⇒ ▲ 76.5 ⇓  ⇒  ↓-13.1	DI値 ▲ 63.4 ⇒ ▲ 80.4 ⇓  ⇒  ↓-17.0



DI100～81



DI80～41



DI40～11



DI10～▲10



DI▲11～▲40

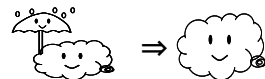


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI値 ▲30.0 ⇒ ▲10.0



↗(平成21年度第1四半期～令和2年度第1四半期の傾向)



(令和元年度第4四半期と令和2年度1四半期との比較)

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.7%(1.2%)、「普通」28.8%(36.3%)、「悪い」51.0%(45.2%)、「大変悪い」19.6%(17.3%)となり、D Iは、▲69.9(▲61.3)と8.6ポイント悪化した。

業種別D Iでは、全業種がマイナスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」1.9%(3.6%)、「普通」34.2%(40.8%)、「悪い」42.6%(39.6%)、「大変悪い」21.3%(16.0%)となり、D Iは、▲61.9(▲52.1)と9.9ポイント悪化した。

業種別D Iでは、卸・小売業のみプラスに作用し、建設業、製造業、サービス業がマイナスに作用した。

③ 前年同期比(令和元年4月~6月)の売上動向について

「増加」2.6%(0.6%)、「やや増加」5.1%(7.7%)、「変わらない」23.7%(34.9%)、「やや減少」25.0%(30.8%)、「減少」43.6%(26.0%)となり、D Iは、▲60.9(▲48.5)と12.4ポイント悪化した。

業種別D Iでは、卸・小売業のみプラスに作用し、建設業、製造業、サービス業がマイナスに作用した。

④ 前年同期比(令和元年4月~6月)の採算動向について

「好転」2.0%(1.2%)、「やや好転」3.9%(6.6%)、「変わらない」28.1%(42.5%)、「やや悪化」31.4%(27.5%)、「悪化」34.6%(22.2%)となり、D Iは、▲60.1(▲41.9)と18.2ポイント悪化した。

業種別D Iでは、卸・小売業のみプラスに作用し、建設業、製造業、サービス業がマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※（ ）内は前回調査値

(建設業) 回答：64社中41社、回答率64.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」2.5%(2.0%)、「普通」57.5%(61.2%)、「悪い」27.5%(34.7%)、「大変悪い」12.5%(2.0%)となり、D Iは、▲37.5(▲34.7)と2.8ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」2.5%(6.1%)、「普通」62.5%(69.4%)、「悪い」30.0%(24.5%)、「大変悪い」5.0%(0.0%)となり、D Iは、▲32.5(▲18.4)と14.1ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0.0%(2.0%)、「やや増加」2.4%(8.2%)、「変わらない」51.2%(59.2%)、「やや減少」24.4%(26.5%)、「減少」22.0%(4.1%)となり、D Iは、▲43.9(▲20.4)と23.5ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」0.0%(2.1%)、「やや好転」0.0%(10.4%)、「変わらない」55.0%(68.8%)、「やや悪化」30.0%(14.6%)、「悪化」15.0%(4.2%)となり、D Iは、▲45.0(▲6.3)と38.8ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、出張工事受注などの回答があった。

悪化要因では、受注減やコロナウイルスの影響による工事延長、中止などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好調要因に関する記述はなかった。

悪化要因では、売上減やコロナウイルスの影響による工事の延期、中止などの回答の他、マスク消毒液等感染防止対策の為の経費増などの声も聞かれる。

○経営上の問題・課題

人材、特に技術者不足を懸念する声が寄せられた。

(製造業) 回答 : 53 社中 27 社、回答率 50.9%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(2.6%)、「普通」24.0%(36.8%)、「悪い」60.0%(47.4%)、「大変悪い」16.0%(13.2%)となり、D I は、▲76.0(▲57.9)と18.1ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(5.3%)、「普通」40.7%(39.5%)、「悪い」40.7%(44.7%)、「大変悪い」18.5%(10.5%)となり、D I は、▲59.3(▲50.0)と9.3ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」3.7%(0.0%)、「やや増加」7.4%(10.5%)、「変わらない」25.9%(31.6%)、「やや減少」14.8%(31.6%)、「減少」48.1%(26.3%)となり、D I は、▲51.9(▲47.4)と4.5ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」3.8%(2.6%)、「やや好転」7.7%(7.9%)、「変わらない」23.1%(36.8%)、「やや悪化」38.5%(31.6%)、「悪化」26.9%(21.1%)となり、D I は、▲53.8(▲42.1)と11.7ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、コロナウイルスの影響による内食需要増などの回答があった。

悪化要因では、コロナウイルスによる活動自粛の影響などの回答が多く寄せられた。

○昨年同期の採算動向

好転要因では 売上増加や経費削減などの回答があった。

悪化要因では、コロナウイルスによる活動自粛の影響を受けた売上減などの回答があった。

○経営上の問題・課題

人手不足を指摘する声やコロナウイルス影響を指摘する声が寄せられた。

(卸・小売業) 回答 : 75 社中 37 社、回答率 49.3%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(0.0%)、「普通」16.2%(17.5%)、「悪い」62.2%(57.5%)、「大変悪い」21.6%(25.0%)となり、D I は、▲83.8(▲82.5)と1.3ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」5.4%(0.0%)、「普通」16.2%(22.0%)、「悪い」56.8%(51.2%)、「大変悪い」21.6%(26.8%)となり、D I は、▲73.0(▲78.0)と5.1ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」8.1%(0.0%)、「やや増加」5.4%(7.3%)、「変わらない」8.1%(17.1%)、「やや減少」40.5%(39.0%)、「減少」37.8%(36.6%)となり、D I は、▲64.9(▲68.3)と3.4ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」5.6%(0.0%)、「やや好転」8.3%(2.5%)、「変わらない」19.4%(32.5%)、「やや悪化」38.9%(35.0%)、「悪化」27.8%(30.0%)となり、D I は、▲52.8(▲62.5)と9.7ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、コロナ対策商材やネット販売好調、巣ごもり需要増加といった回答があった。

悪化要因では、コロナウイルスによる外出自粛による店頭売上減少や卸売り先、特に飲食・ホテル業の不振等といった回答が多く寄せられた、

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増に伴う利益増等の回答があった。

悪化要因では、コロナウイルスによる外出自粛の影響を受けた売上減や営業難等の回答があった。

○経営上の問題・課題

人手不足、採用難といった声に加えコロナ禍の収束見通しが立たないことや回転資金不足を心配する声が寄せられた。

(サービス業) 回答 : 88 社中 51 社、回答率 57.95%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(0.0%)、「普通」17.6%(24.4%)、「悪い」56.9%(43.9%)、「大変悪い」25.5%(31.7%)となり、D Iは、▲82.4(▲75.6)と6.7ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(2.4%)、「普通」21.6%(26.8%)、「悪い」43.1%(41.5%)、「大変悪い」35.3%(29.3%)となり、D Iは、▲78.4(▲68.3)と10.1ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0.0%(0.0%)、「やや増加」5.9%(4.9%)、「変わらない」11.8%(26.8%)、「やや減少」19.6%(26.8%)、「減少」62.7%(41.5%)となり、D Iは、▲76.5(▲63.4)と13.1ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」0.0%(0.0%)、「やや好転」2.0%(4.9%)、「変わらない」15.7%(26.8%)、「やや悪化」23.5%(31.7%)、「悪化」58.8%(36.6%)となり、D Iは、▲80.4(▲63.4)と17.0ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、社員努力や介護利用者増等の回答があった。

悪化要因では、飲食・宿泊・娯楽・運送・イベント関連等、サービス業の幅広い業種からコロナウイルスによる来客減、売上減といった回答が多く寄せられた。

○昨年同期の採算動向

好転要因に関する記述はなかった。

悪化要因では、コロナウイルスによる売上減の声が多く寄せられた。

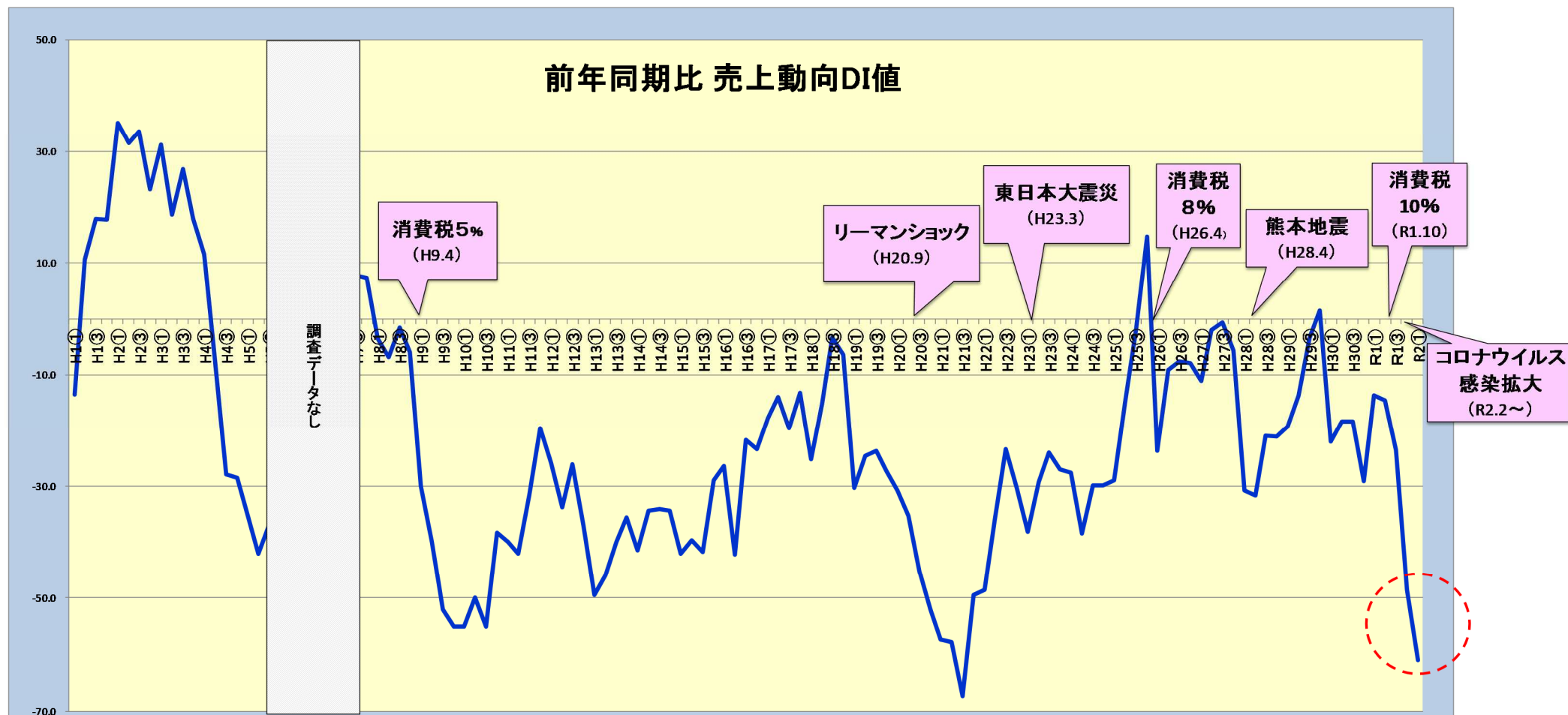
○経営上の問題・課題

人材不足を懸念する声や国や地方自治体による支援の継続、強化、周知を求める声が寄せられた。

また売上減や資金繰への懸念に関する声も寄せられている。

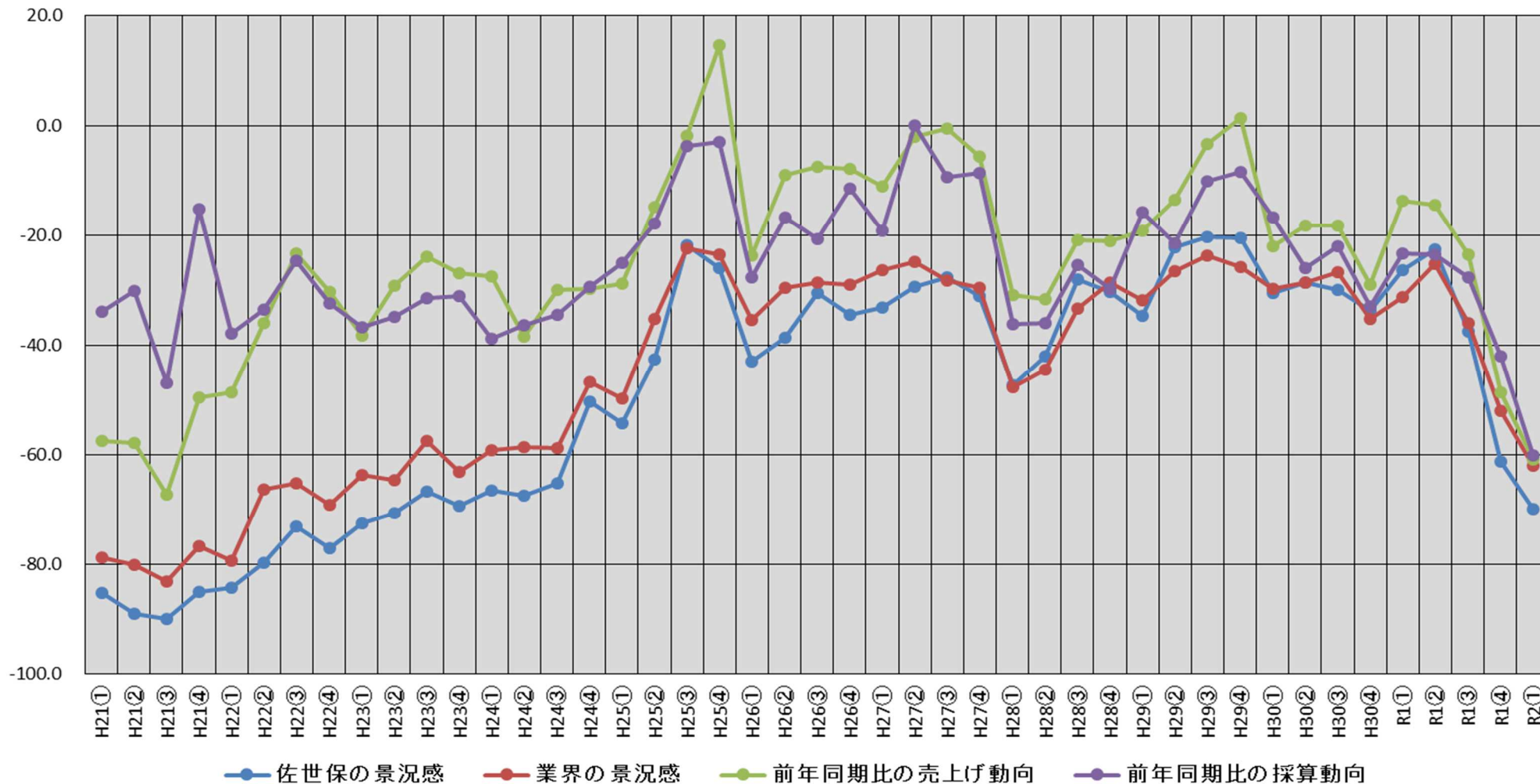
以上

1-1 前年同期比売上動向DI値の推移（平成元年～）

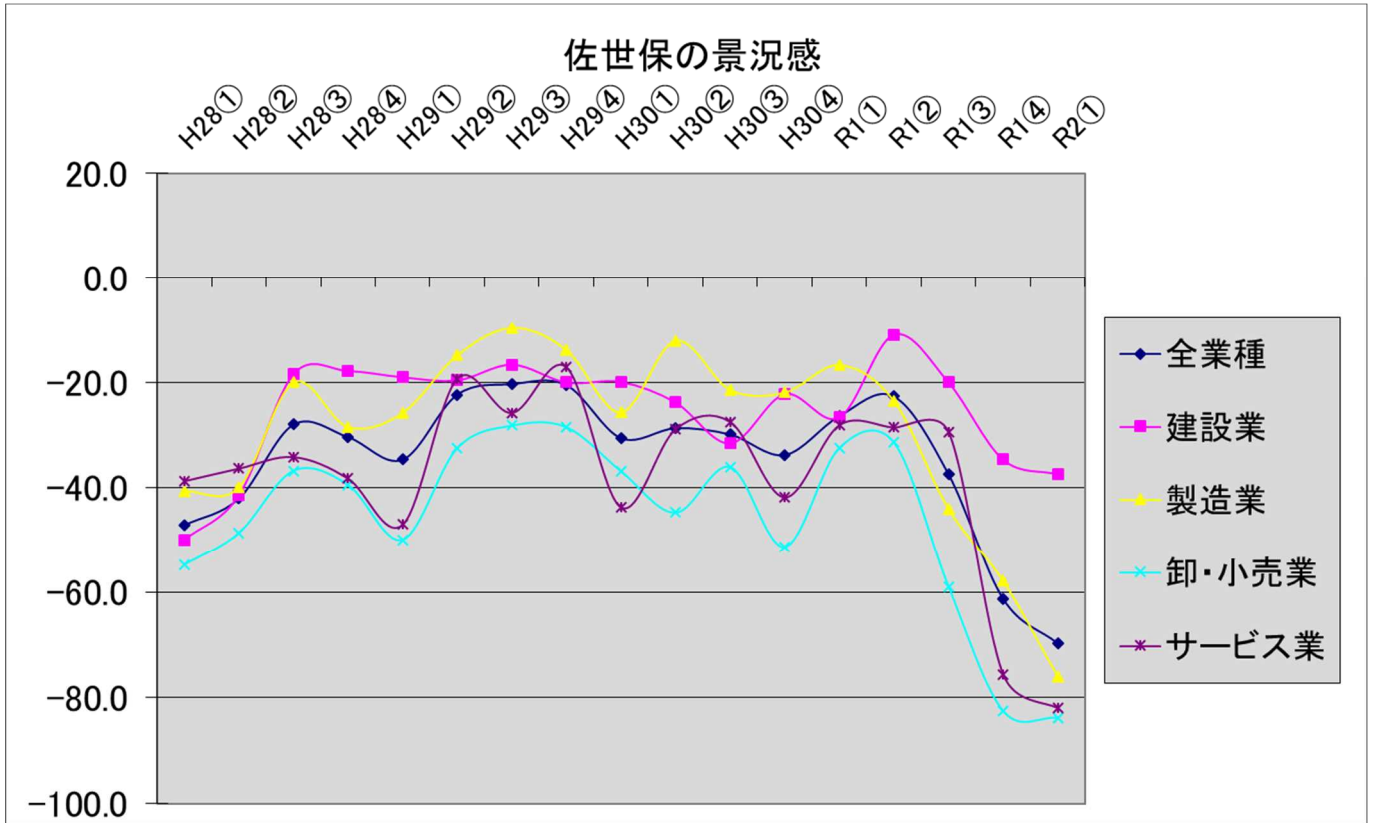


図表 1-2 【全業種D I 値の推移（平成 21 年～）】

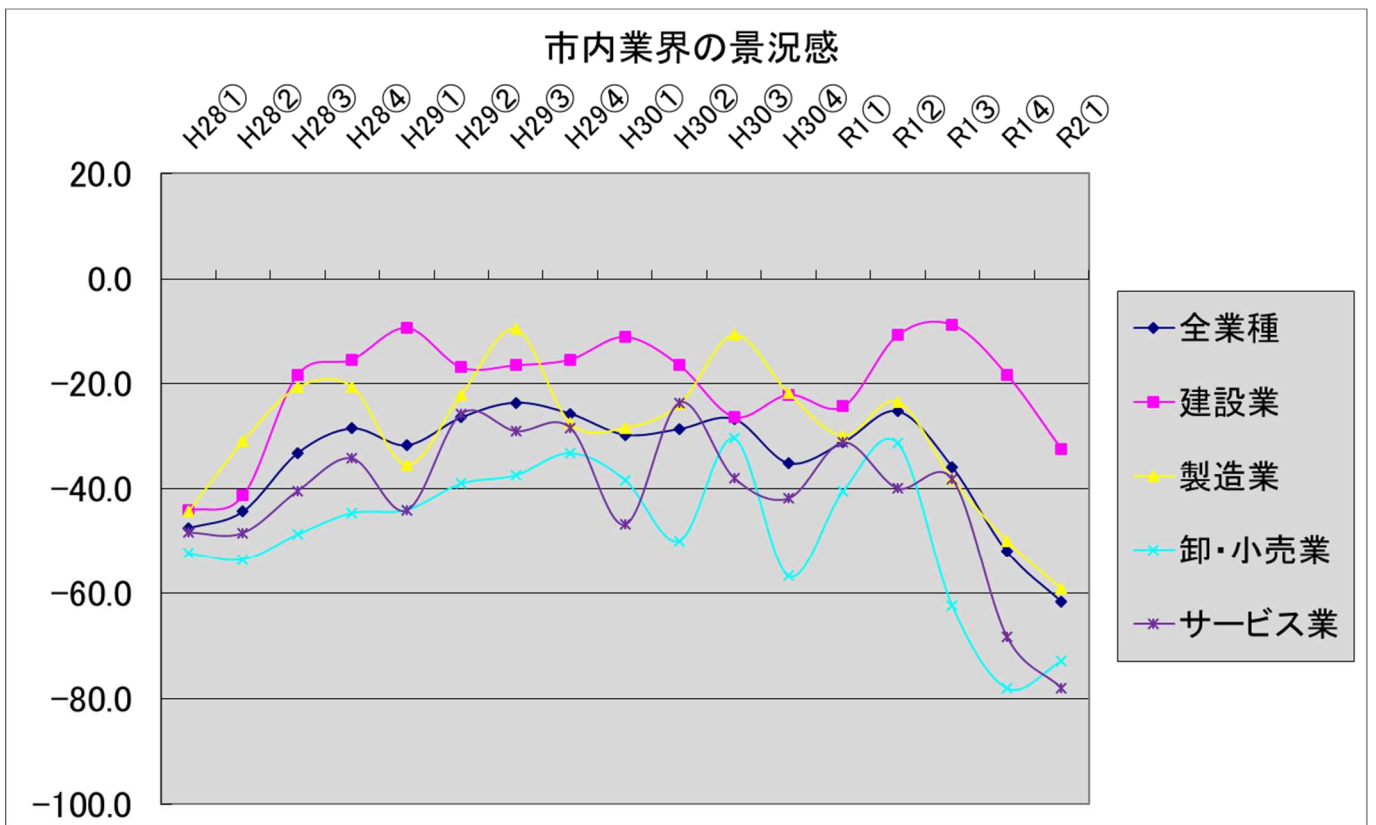
全業種の景況値の推移



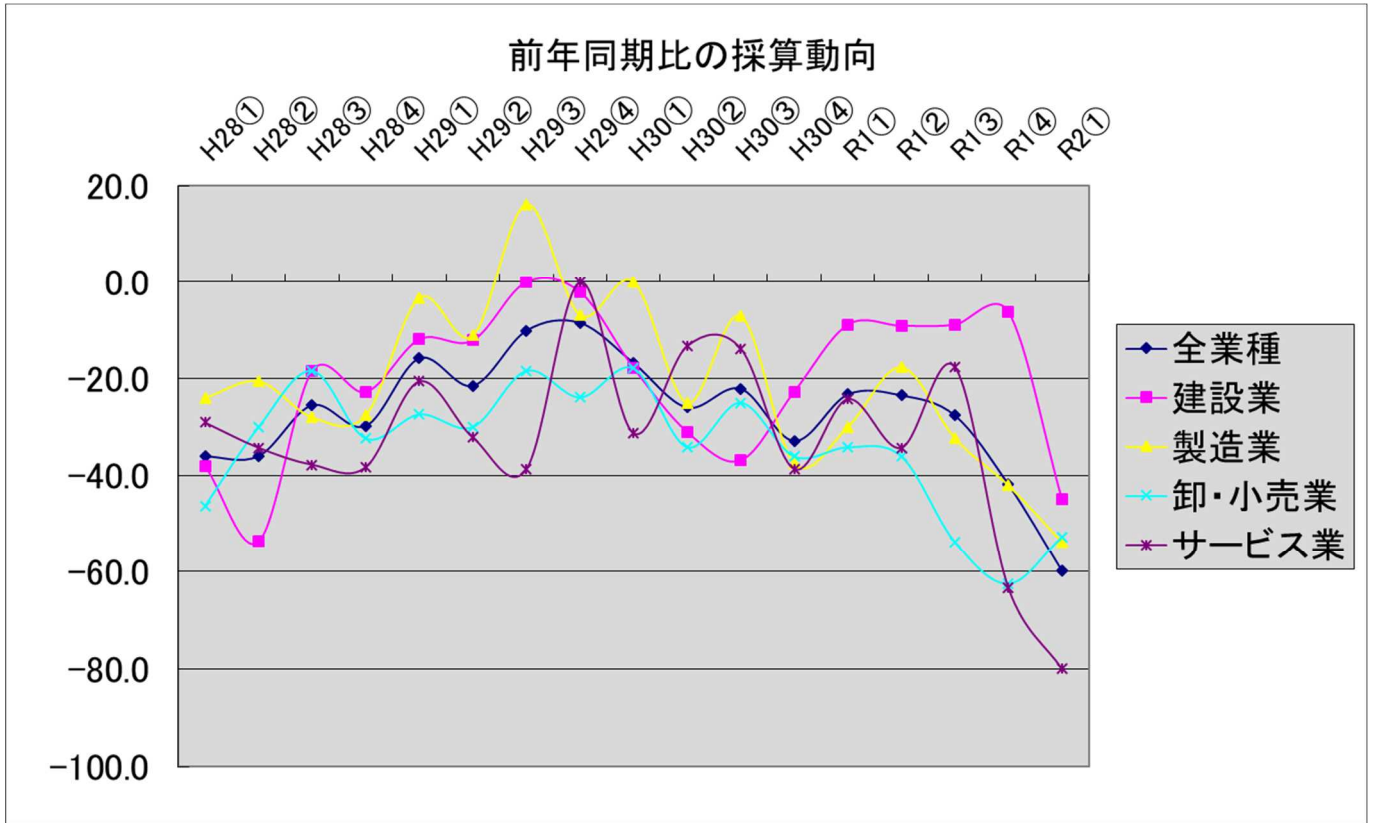
図表 1 - 3 【佐世保の景況感の推移（平成 27 年～）】



図表 1 - 4 【市内業界の景況感の推移（平成 27 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 27 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 27 年～）】

